

警察署協議会会長連絡会会議録

開催年月日時	令和8年2月5日 午後2時30分 から 令和8年2月5日 午後4時30分 まで	
開催場所	アルカーサルアヴィオ	
出席者	公安委員会	委員長以下 5名
	警察署協議会	各警察署協議会会長等 35名
	警察本部	本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、 地域部長、刑事部長、暴力団対策部長、交通部長、 警備部長、総務課長
議 事 概 要		
<p>【第一部】</p> <p>〈公安委員長挨拶（要旨）〉</p> <p>平素から各警察署協議会の運営に格別の御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。 地域の安全・安心なまちづくりのためには、そこにお住まいになられている皆様の貴重な御意見をいただくことが極めて重要であると考えている。</p> <p>先日開催された警察署長会議においても、地域の方々からの要望・意見を踏まえた業務運営に十分配慮していただくようお願いした。</p> <p>公安委員会としても、警察署協議会の活動報告や御意見を拝聴し、地域住民の方のニーズを的確に把握し、県警察に対する助言を行うなど、今後の公安委員会活動にいかしていきたいと考えていることから、今後とも、警察署の運営への御支援をお願いします。</p> <p>〈警察本部長挨拶（要旨）〉</p> <p>平素より警察活動に関して、深い御理解と御協力を賜っていることに対して、厚く御礼申し上げます。</p> <p>警察署協議会は警察署長が警察署業務運営を行う上で、その地域住民の意見を反映</p>		

議 事 概 要

させるために極めて大切な機関であり、今年、警察署協議会の設置から25年という節目の年である。25年前、警察の様々な不祥事の発生により、国家公安委員会にて「警察刷新に関する緊急提言」が提出されたことを受け、警察法を改正し警察署協議会が設置されたという経緯である。

25年を経て改めて「警察刷新に関する緊急提言」で示された警察署協議会の意義についてご紹介するので、我々も含め皆様の気持ちを一新していただきたい。

緊急提言では、「警察は、犯罪予防、関係機関との連携、犯罪被害者支援方策等に関して、住民の生の声を十分に理解しなければならず、また、その活動は住民により支持、協力がなされねばならない。そのため、概ね警察署ごとに、保護司会、弁護士会、自治体、学校、町内会、NPO、女性団体、被害者団体等の関係者などの地域における有識者からなる警察署評議会（原文のまま）を設置し、警察と住民間で共通の問題意識を持ち、警察が住民の声に基づいて行動するような仕組みが確立されねばならない。」とされており、これを実現するために警察署協議会が設置されている。

警察は地域のニーズを把握しながら警察活動を行っているが、目が行き届かない点もあり、そうしたところに気づかせていただくためには、警察署協議会の御意見が極めて大切ということは、25年前から全く変わっていない。

協議会の皆様方には是非、忌憚のない御意見を警察署、警察本部に話していただき、我々もしっかりと皆さんの話を聞かせていただきながら、同じ目線で同じ方向を向いて安全安心に取り組んでいくことから、引き続きの御協力をお願いする。

〈警察本部報告〉

1 令和7年中の治安概況及び令和8年福岡県警察運営指針等について（警務部長）

(1) 令和7年中の治安概況について

(2) 令和8年福岡県警察運営指針等

福岡県警察運営指針及び活動重点

2 ニセ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の予防対策について（生活安全部長）

(1) 被害状況、被害の特徴、手口の分析結果

(2) 予防対策について

3 飲酒運転を許さない社会環境づくりについて（交通部長）

(A4)

議 事 概 要

- (1) 飲酒運転事故発生状況等
- (2) 主な取組内容
- (3) 今年の主な取組

〈質疑応答等〉

- 中央警察署協議会会長から、「中学校の校長先生から、「中学生が警察学校の体験学習で警察学校の学生の姿を見て感動した、将来警察官になりたいという感想を持つ生徒が多くいた。体験学習は、多くの子供たちが警察官に対して期待や協力の気持ちなどを持つようになると思うため、そうした機会を作ってほしい。」という声を聞いた。警察官志望者数が減少しているので、そうした機会を是非お願いしたい。」旨の発言があった。
- 警務部長から、「県警としても警察官を目指す若者の減少に非常に強い危機感を抱いており、若い世代に警察の活動を見てもらい、警察を志望してもらえるように色々なイベントを開催しているところである。警察学校には意見を伝え、若い世代に警察学校を見てもらい、警察の魅力を伝え、ひいては警察官になりたいという人が増えるよう努力を続けていきたい。」旨の回答があった。
- 東警察署協議会会長から、「災害警備本部の設置について、行政機関は気象庁からの警報などで災害対策本部を設置し、それを各自治協議会や本議会で知らせているが、警察の場合どのタイミングで設置しているのか。」旨の質疑があった。
- 警備部長から、「気象庁の警報が基本的には基準になる。大規模な地震や大雨特別警報などを認知した場合は、警察本部長を長とする災害警備本部を設置して災害に対応していく体制を整えている。」旨の発言があった。

【第二部】

〈警察署協議会活動報告〉

1 早良警察署協議会の活動報告（早良警察署協議会会長）

- (1) 署員に対するメンタルヘルスとストレス対策講話の実施について
- (2) 質疑応答等
 - 警務部長から、「メンタルヘルスとストレス対策は、職員やその家族のみな

議 事 概 要

らず、離職者を防ぎ、優秀な人材を確保し、組織の活性化のためにも、非常に重要な問題である。警察職員は職業柄、凄惨な事件、事故の現場への立会いや、不規則な勤務によるストレスを抱えやすい面があり不調に陥る職員もおり、相談体制の整備、専門家や産業保健スタッフによるケアなどを進めている。また、時間外勤務を削減する施策や、幹部職員にメンタルヘルスマネジメント研修を受講させるなど、組織的な対応も進めているところである。県警としてもメンタルヘルス、ストレス対策の取組については、職員が心身ともに健康で意欲的に働くことのためにも重要であることから、総力を挙げて取り組んでいくこととしたい。」旨の意見があった。

2 春日警察署協議会の活動報告（春日警察署協議会会長）

- (1) ベトナム人委員による講話の実施について
- (2) ファースト・レスポンス実践訓練の実施について
- (3) 質疑応答等

○ 暴対部長から、「ベトナム人委員からの講話は、ベトナムへの理解を深める大変貴重な機会を頂いたと認識している。外国人とのコミュニケーションを確保するためには、相手の国の国政を理解し、国籍や性別等にこだわらない対応が必要であり、警察活動を行う上で非常に大切であることを再認識した。県警では、外国人との共生社会の実現に向け、必要な通訳人材の育成、確保という課題に対し、警察官を海外研修に派遣するなどの対応を図っている。

引き続き、外国人情勢の変化を見ながら、相互理解を念頭に在留外国人との共生社会の実現に向けた各種取組を推進していくので、御理解と御協力をよろしく願います。」旨の意見があった。

3 飯塚警察署協議会の活動報告（飯塚警察署協議会会長）

- (1) 協議会からの要望を踏まえた警察署協議会活性化について
- (2) 質疑応答等

○ 地域部長から、「巡回連絡は、地域警察官が担当する区域を巡回し、防犯指導や災害等への備えを伝えたり、住民からの意見・要望を直接聞いたりすることで、地域の実態を把握する重要な警察活動である。

議 事 概 要

特に、最近では多発するニセ電話詐欺及びSNS型投資ロマンス詐欺対策として国際電話利用休止申込みの支援等も併せて行っている。

巡回連絡をはじめとする様々な警察活動に対する若手警察官の育成については、人格的に優れ、指導力、行動力がある者を指導員として指定し、同行指導により経験させることで育成を図っているところである。

若手警察官の育成は重要な課題であるため、知力、気力、体力のほか、説得力やコミュニケーション能力も備えたバランス感覚や人間的な幅もある警察官の育成に、今後とも精力的に取り組んでまいりたい。」旨の意見があった。

4 公安委員講評

(1) 堀内委員

春日警察署協議会の活動について、近年、児童虐待や家庭内トラブルなど、子どもの安全に直結する事案というのは非常に複雑化、深刻化しており、児童相談所だけでは対応できないものもあるため、関係機関が日頃から情報を共有して、初動から一体となってチームとして動くということは非常に大事だと感じた。

公安委員会としても、こうした現場に根ざした連携を後押ししていきたい。

(2) 伊藤委員

早良警察署協議会の報告について、医療機関や警察官等のエッセンシャルワーカーという仕事は、勤務時間が不規則で非常に大変な業務であることから、心の異変に早く気づき、適切な対処法を見つけることの重要性について再認識することができた。

また、メンタルヘルスケアについては、職場の上司のマネジメントも影響してくると思うが、県警察では、メンタルヘルス相談窓口の設置や、メンタルヘルスマネジメント検定の実施などをしており、ラインケアの強化や組織的なケアの充実を図っている。

協議会委員の方には県民の安全・安心への取組に御尽力と御理解をいただくようよろしくお願いいたします。

(3) 高田委員

早良警察署協議会の報告について、警察官の業務は事件、事故を取り扱うため、

議 事 概 要

一般の方とは異なるストレスを抱えている。以前は、メンタルヘルスという概念がなく、現在管理職となっている方の多くは気合と根性で今の地位を築かれているのではないかと思う。そういう意味で管理職のメンタルヘルスに対する理解は非常に重要であり、早良警察署員に大変参考になったのではないかと思う。

(4) 山本委員

飯塚警察署協議会の報告について、警察署の業務運営に住民の意見や要望を反映させるとともに、様々な警察の行事等にも参加し、地域住民の代表として意見も述べられるなど、協議会の目的を果たされていると感じた。現在の治安課題であるニセ電話詐欺と若手警察官の育成を混合させながら、巡回連絡を取り上げて実演しており、警察署協議会として、より良い活動を追求されていると感じた。

(5) 権頭委員長

3所属の警察署協議会活動報告は、地域の実情をしっかりと見つめながら安全で安心なまちづくりに対する力強い思いを感じると共に、同じ警察署協議会であっても地域の特性や抱える課題は様々であり、それぞれの地域に根差した視点で活動されていることが伝わった。警察だけの力では、なかなか行き届かない部分、日々の暮らしの中で感じられる小さな気づきや違和感などの声を丁寧に拾い上げ、警察へ届けてくださっている皆様の存在が、地域と警察をつなぐ大切な役割を果たしていると感じた。外国人との共生社会を見据えた取組についての報告では、在留外国人が増えており、文化の違いや生活習慣の違いなどから不安を持ちながら生活している人もおり、そうした中、警察署協議会委員の方の気づきが大きな意味を成すものと思う。また、児童相談所、警察及び消防によるファースト・レスポンス訓練は、関係機関が不測の事態での連携や備えることの重要性を再認識する大変有意義なものとなったと思う。公安委員会としても、委員の皆様の取組や意見を受け止め、警察運営にいかしていきたいと考えているので、引き続き警察署協議会の皆様には地域と警察をつなぐ大切な拠点として、力添えをお願いする。

5 全体質疑等

- 中央警察署協議会会長から、「今回活動報告した所属は警察協議会が設立され

議 事 概 要

た趣旨や求められる在り方を理解した活動内容であり、参考にさせていただきたい。」旨の意見があった。

- 警察本部長から、「各警察署協議会の活動報告は多岐にわたり、県警が色々勉強をさせていただいていると感じた。早良警察署協議会のメンタルヘルス対策に関する講話は、県警でも色々な取組をしているが、精神科医の観点から我々が気づいていない部分を御指摘いただき、特にセルフケアの重要性など我々が取り組まなければならないことを御指摘いただき、感謝申し上げます。春日警察署協議会のベトナム人委員による講話は、日頃触れることができない異文化について、実際に外国から来られている方から習慣や風習を聞くことができ、署員は大変参考になったと思う。飯塚警察署協議会の報告は、巡回連絡を切り口として住民の皆様から見たベテランと若手警察官の対応の受け取り方に気づかせていただき、参考になった。最後に、我々警察の常識が世間の常識と離れてしまうことや、社会の考え方と必ずしも常に一致しているとは限らないことが起こりがちである。そうした中、地域の代表でもある各警察署協議会委員の方々の考えを、我々に教えていただくことが、我々にも貴重な機会となることから、引き続きよろしく願います。」旨の発言があった。

【閉会】